

令和元年度安全衛生推進大会の開催



会場風景



小山会長挨拶

令和元年7月24日（水）午後2時から兵庫県農業共済会館7階大会議室において、令和元年度安全衛生推進大会が会員104名の参加のもと、盛大に開催されました。

この大会は、会員の安全活動を強力に推進し、会員及び従業員の安全意識の高揚と安全活動の定着を図るため毎年実施しているものです。

まず当協会関係物故者並びに建設業殉職者の冥福を祈り黙祷を捧げた後、小山会長の挨拶に続いてご来賓の兵庫労働局労働基準部妹尾安全課長様及び兵庫県県土整備部住宅建築局福澤設備課長様からご祝辞をいただきました。



兵庫労働局妹尾課長様 ご挨拶



兵庫県福澤課長様 ご挨拶

続いて、栗原技術・安全委員長から安全衛生優良工事表彰の選考経過について報告があり、表彰式に移りました。表彰は、国・県・市等から直接受注し、平成30年度中に完成した県内の工事で、安全管理体制が確立して有効に運営され、工事期間中無事故・無災害で、かつ、施工技術が優秀なものを対象として、12名の現場代理人に小山会長から表彰状及び記念品が授与されました。

引き続き、出席者を代表してケイテック株式会社の岡田竜二氏が安全宣言を行い、合田副会長の閉会のことばで第1部は終了しました。



表彰状授与



安全宣言

休憩時間を挟んで第2部の安全講話にうつり、中央労働災害防止協会近畿安全衛生サービスセンター安全管理士 平田八郎氏から「羽の生えた人間はいない 墜落・転落災害防止を中心に」をテーマに講演をいただきました。平田講師のお話は、墜落・転落災害の現状についての説明から始まり、労働安全衛生法令の改正により「墜落制止用器具」に名称が変更された「安全帯」について、実際に器具を着用されて、使用方法を説明されるなど、具体的でわかりやすい内容のご講演でした。



安全講話



墜落制止用器具を装着された平田講師